



Since 1986

健康と温泉フォーラム第121回月例研究会

「温泉ウェルネスワークショップ草津温泉」(対面集会形式)

Workshop on ONSEN-Wellness in KUSATSU ONSEN

- **主催**：特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム
共催：一般財団法人日本健康開発財団 特定非営利活動法人日本スパ&ウェルネスツーリズム協会
地域活性学会
- **協力**：株式会社中沢ヴィレッジ
- **会期**：2024年11月28日(木)、11月29日(金)
- **会場**：標高1200m 森と生きる温泉リゾート 中沢ヴィレッジ
(〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町大字草津618番地) ☎0570-01-3232 (www.hotelvillage.co.jp)
- **形式**：対面集会形式 (WEB配信無し)
- **会費**：2.6万円 (会費6千円、現地諸経費2万円 (宿泊費、食費 (朝食、夕食会))
別途経費 温泉ウェルネス体験 (時間湯、蒸し風呂等) は有料、事前予約制
出発地から草津バスターミナルまで往復交通費は各自負担
草津バスターミナルから中沢ヴィレッジ送迎は無料 (要予約)
温泉ウェルネス体験及び送迎予約は申込み受付後別途ホテルから予約表をお送りいたします。
- **募集定員**：20名
- **プログラム**：(予定)

11月28日 (木)

AM 早組 受付開始 (中沢ヴィレッジ)
温泉ウェルネス体験-1 (時間湯、蒸し風呂等有料)
1500 遅組 チェックイン (中沢ヴィレッジ)
1520 ワークショップ-1 (中沢ヴィレッジ会議室)
1650 終了
1700 温泉ウェルネス体験-2 (時間湯、蒸し風呂等有料))
1830 夕食会 (温泉ウェルネスをテーマにしたフレンチ料理 (ハーフビュッフェ)
2030 温泉街の夜の湯畑見学 (ミニバス) (無料)
2115 ホテル戻り 一日目終了

11月29日 (金)

0700 温泉ウェルネス体験-3
朝のウェルネスウォーキング (無料)
0830 朝食 (ブッフェスタイル)
1000 ワークショップ-2 (同会議室)
1150 ワークショップ-閉会
1200 閉会
1200 オプション 温泉街ガイドウォーク
1330 草津温泉街散策経由草津バスターミナル送迎

■ 開催趣旨

特にCOVID-19のあと「温泉ウェルネス」の用語や概念が温泉学会や産業界で普通に使われるようになりました。この度「温泉ウェルネスの現場の実体験を通して、温泉ウェルネスプログラムによる日本の名湯百選®温泉地活性化の可能性」をテーマに、日本を代表する草津温泉の老舗中沢ヴィレッジの協力の元、温泉ウェルネス体験とその月例研究会をあわせたワークショップを企画開催いたします。

※尚、現在、温泉ウェルネスの概念・定義はまちまちの為、健康と温泉フォーラムの温泉ウェルネス研究委員会では※後記のような解釈で一応の定義としていますのでご参照いただければ幸いです。





■交通手配

- ・ 出発地から草津バスターミナルまでは参加者で往復交通費をご負担下さい
- ・ 草津バスターミナルから中沢ヴィレッジまではホテルで送迎車手配します。
別途ホテルからのご案内でおおよその到着・出発時刻を別途お知らせ下さい。

■主なモデル交通アクセス

1. 東京駅—（新幹線）—軽井沢駅—（路線バス**）—草津バスターミナル—中沢ヴィレッジ
2. 都内数カ所（東京駅、新宿駅など）—（高速バス）—草津バスターミナル又は、中沢ヴィレッジ

■路線バス**軽井沢—草津温泉バスターミナル 冬季11月1日からの時刻表

<https://www.kkkg.co.jp/>

画面のバスの写真下に、黄色のバナーに「軽井沢駅～草津温泉 現在運行中の時刻表はこちら >>」というのがありますが、

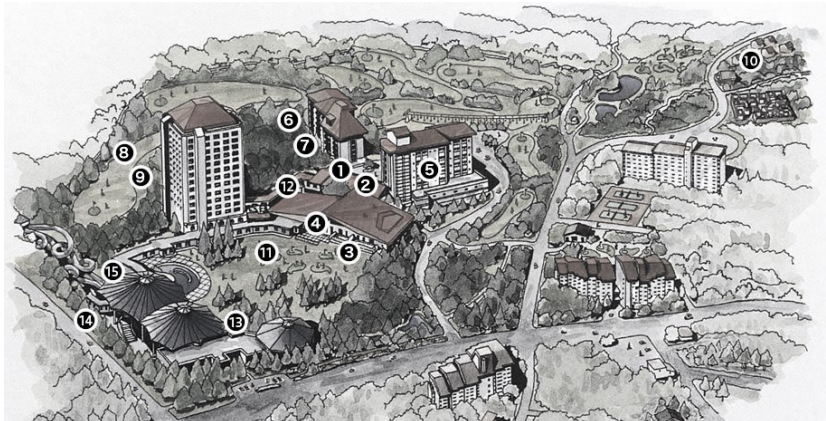
その下の（令和6年11月1日～の時刻表はこちら >>）をクリックしてご参照ください。

＊ ＊

温泉ウェルネスの「概念」「定義」（健康と温泉フォーラム温泉ウェルネス研究委員会素案作成）

ウェルネスとは英語でwellnessをカタカナ表記したもので、「よりよく生きようとする生活態度」を意味するとされていて、温泉ウェルネスは温泉×ウェルネスを表す造語として使われている。その温泉ウェルネスとは、温泉と海浜気候や、森林、高原気候などの地域の自然資源を活用し、専門性の高い指導のもと、休養・保養・療養各それぞれのフェーズの中、心身のバランスを調整し、より健康的な日常を回復することを目的とし、運動、リラックス（休養）、食（栄養）フィットネス（美容・痩身）などの保養・健康プログラムをトータルに提供するプログラムの総称と定義する。

地域の資源を活用し「心と身体の元気の源を取り戻すこと」を目的とした質の高い保養プログラムと専門スタッフの育成を目指し、特に日本伝統の温泉浴の本質的価値を進化させ、温泉文化の伝統と近代的、西洋的なウェルネス行為の複合型の概念で、現在、国（環境省）の取り組む新・湯治プロジェクトのプロトタイプ（原型）として、2020年ごろから普及し、今後の健康と温泉と温泉地の新たなあり方の一つを提言している。





since 1986

返信先 FAX : 03-6804-8575
E-mail : info@onsen-forum.jp
: goda@onsen-forum.jp

NPO法人健康と温泉フォーラム事務局宛

参加申込書 (各□に✓をお願いします)

必要事項ご記入の上、上記FAX又はeメールで返信をお願いします

第121回月例研究会 (2024年11月28日 (木),29日 (金)) に参加します
(対面集会方式)

●お名前 (複数可)

・

● 会員 (所属) 健康と温泉フォーラム 日本健康開発財団
 温泉療法医学会 日本温泉気候物理医学会
 地域活性学会 その他

一般

●団体・組織名

●住所 〒

●連絡先 TEL _____ FAX _____ 携帯☎ _____

E-mail : _____ @ _____

(メールアドレスは必ず明確にご記入ください)

●参加会費 参加会費合計2.6万円/人 (ワークショップ会費 6千円 現地諸経費 (宿泊費、食費 (朝、夕) 2万円)

(会費6千円は現金で当日会場受付でお支払いお願いいたします) (領収書有)

(現地経費はチェックアウト時にホテルにお支払いお願いします) (各種クレジット可)

●お問い合わせ

・研究会に関して 特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム

☎ FAX 03-6804-8575 E-mail info@onsen-forum.jp goda@onsen-forum.jp

・宿泊/温泉他現地情報に関して 株式会社中沢ヴィレッジ www.hotelvillage.co.jp

☎ 電話 0570-01-3232(代表) E-mail kazuhiro@hotelvillage.co.jp